

【個人情報を含む書類の紛失に関する報告とお詫び】

令和 6 年 10 月 25 日

一般社団法人中部地区医師会

この度、当会居宅介護支援事業所におきまして、利用者様の個人情報に記載されている書類の紛失が判明いたしました。

ご迷惑をおかけした利用者様、ならびに関係機関の皆様に対しまして誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

記

1. 事案の概要

「1」紛失した書類

・各利用者のサービス利用票

「2」紛失した書類に含まれていた個人情報

・利用者の氏名、生年月日、介護保険被保険者番号、一か月あたりのサービス提供内容

「3」紛失が判明した経緯

令和 6 年 10 月 22 日、18:20 分ごろ。沖縄市八重島にある、中部地区医師会訪問看護ステーション事務所にて、在宅業務で使用する利用者のサービス利用票を印刷し、クリアファイルへ入れ込み、そのクリアファイルをバインダーへ挟み、帰宅のため自家用車へ運びました。

自家用車に乗り込む際、当該バインダーを車のルーフに置き、そのまま出発してしまった。帰路途中、沖縄市民会館付近にて何かが落下した衝撃があり、バックミラーを確認したところ、書類が宙に散乱しているのを確認しました。

その時点で書類を車のルーフに置き忘れたことに気づき、近くの駐車場へ車を駐車し、急ぎ書類の回収をおこなっております。搜索の結果、印刷した書類 61 枚中、回収できた書類は 54 枚でありました。

紛失した書類 7 枚のうち、利用者情報が記載された書類は 5 枚、のこり 2 枚は利用者個人情報の記載がない書類となっております。

現時点におきまして、本件に関する二次被害などの事象は生じておりません。

2. 利用者様への対応。

紛失した書類の対象となった、サービス利用者様および、利用者様が加入されている各保険者（広域連合、北谷町、沖縄市、読谷村）様を訪問し、本件についての説明とお詫びをおこなっております。

3. 再発防止

当会といたしましては、本事案を踏まえ、紛失防止のため、個人情報に記載された書類を外部へ持ち出す際の取り扱いを見直し、再発防止策を定めて職員への周知を行いました。

今後は、今回の事態を重く受け止め、情報管理に関する厳格な取り扱いを再度徹底してまいります。

4. お問い合わせ窓口

一般社団法人中部地区医師会 居宅介護支援事業所

TEL:098-921-2434（受付時間 平日 8:30 から 17:30）

一般社団法人中部地区医師会 事務局

TEL:098-936-8201（受付時間 平日 8:30 から 17:30）